

広報

おおの



12月号

平成20年(2008年) No.760



特集 みんなで協力！冬の生活

除雪、屋根雪下ろし、地下水節水

- P 6 市の財政状況
- P 8 平成20年度市政功労者・市長特別表彰(輝き大賞)者
- P 9 保育園・公立幼稚園の入園申込案内
- P 10 年末年始市の業務 など

未来へつなげ大野の文化

11月1日から3日まで有終会館や文化会館などの各会場で、第42回大野市総合文化祭が開催されました。

市内4中学校吹奏楽祭では1、2年生新体制での演奏を披露。緊張しながらも元気のよい演奏に会場から惜しみない拍手が送られました。

(2日 文化会館、開成中の演奏)



広報紙の概要(携帯版)

<http://www.city.ono.fukui.jp/mb/m-index.html>



除雪車は新積雪10センチで出動

十二月一日から七日は「雪に備える週間」です。快適な冬は一人一人の協力から。冬を迎えるにあたってのルールやマナーをみんなで話し合い、協力して雪対策を進めましょう。

みんなで協力！ 冬の生活

除雪 屋根雪下ろし 地下水節水

円滑な除雪に協力を！

道路の除雪は建設課と県奥越土木事務所が担当します。新積雪十センチで除雪車が出動。また歩道上の積雪深が二十センチ以上になると、歩道除雪を実施します。除雪作業が円滑にできるよう、市民の皆さん一人一人のご協力をお願いします。

路上駐車は除雪の妨げになります。絶対にやめましょう！



家の前の雪を道路に出さないでください。わだちが出来て交通の妨げになります



屋根雪は早めに下ろしましょう。下ろした雪が道路に出た場合、早めに始末しましょう

除雪は交通渋滞を避けるために夜間や早朝に行います。騒音などで迷惑をおかけしますがご理解願います





流雪溝は適正に利用を

流雪溝や水路などに雪が詰まると、下流域を中心に水があふれる被害が発生します。流雪溝は次の点に注意し、適正な利用を心掛けましょう。

- ・降雪時の朝夕、土・日は排雪が集中します。同一の流雪溝などを使用する区は、事前に連絡調整を行って排雪すること
- ・雪を流す際は細かく砕いて流すこと。また機械による投雪はやめること
- ・流雪溝などの水量が少ないときは排雪しないこと
- ・開閉式のふたを開けて排雪する場合、赤布などの目印を立てて歩行者や車が確認できるようにすること

排雪場所を確認して

屋根雪下ろしなどで出た雪は指定された雪捨て場に捨ててください。

小型車は赤根川沿いの亀山橋付近、大型車は真名川西の

小型(4ト未満)車の雪捨て場



大型(4ト以上)車の雪捨て場



富田大橋と真名川大橋の間が雪捨て場になっています(左図参照)。

市民の皆様のご理解をお願いします。

建設課管理係
☎66・1111 内線346

◆県内の積雪量や路面状況インターネットで確認を

「雪みち情報ネットふくい」のホームページで、県内の積雪量や道路監視カメラの映像などが見られます。冬の道路状況を事前に確認してから出掛けましょう。

- ▶ パソコン
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/>
 - ▶ NTTドコモ
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/i/>
 - ▶ au
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/ez/>
 - ▶ ソフトバンク
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/y/>
- ※奥越土木事務所管内の積雪や通行止め情報は電話で聞けます(☎66・1221)

**雪かきは重労働！
体調に合わせて作業を**

大野の雪は湿っていて重いのが特徴で、雪かきは重労働です。無理な作業は行わず、適宜休憩を取りましょう。また次のことに注意してください。

【雪かき作業前】

「寒さ」は血管を収縮させるため、血圧が上がる要因となります。

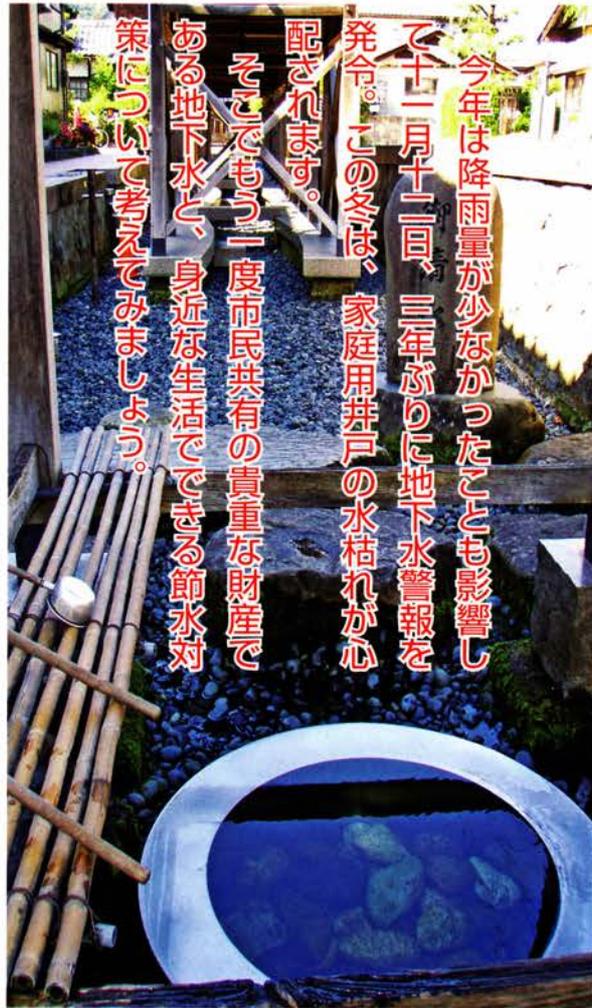
- ・防寒服を着用する
- ・マスクなどをして冷たい空気を吸い込まないように注意

【雪かき作業後】

作業が終了したら、必ずお茶などで十分な水分補給を行いましょ。また汗をふき取って、すぐに着替えることも大切です。

冬の季節は屋根雪下ろしなど地域の連携が必要不可欠です。少しでも快適な生活を過ごせるよう皆さんで協力しましょう。

市民の財産 地下水ピンチ



今年ももう二度市民共有の貴重な財産である地下水と、身近な生活でできる節水対策について考えてみましょう。

融雪のための地下水使用は条例で禁止

近年融雪に地下水を使用している状況が見受けられます。

市の地下水保全条例では、融雪のための地下水使用を禁止する抑制地域を市街地中心に設定。地域内では道路法に定める道路や広場など以外で融雪に地下水を使用することを禁止しています。

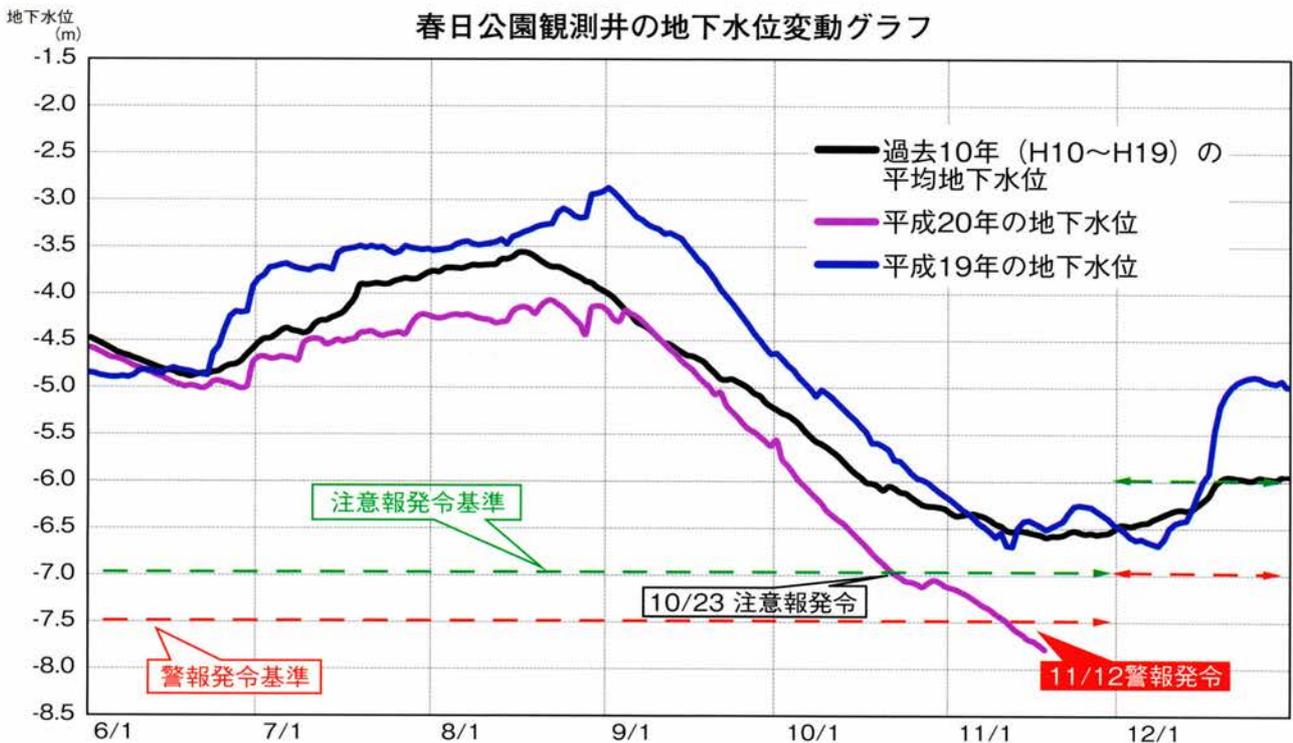
節水は心掛けよう

この冬も、抑制地域内在住の皆さんはもちろん、地域外在住の皆さんも地下水の保全にご協力をお願いします。融雪に地下水を使用することはやめましょう。

市では十月から二月にかけて木ノ本原の水田十畝を借り上げて、水が地下へしみ込むよう「水田湛水事業」を行います。

- しかし、このような取り組みだけでは不十分で、一人一人の節水に対する心掛けが大切です。日常生活で次のことにご協力をお願いします。
- ・ 水を出しっぱなしにしない
 - ・ 洗車などの回数を減らす
 - ・ 洗濯には風呂の残り湯を使用する
 - ・ 雨水などを有効活用する
 - ・ その他、節水に努める

春日公園観測井の地下水位変動グラフ

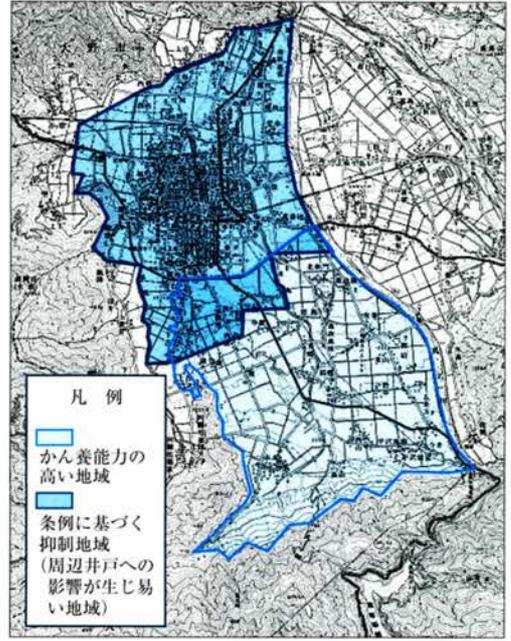


地下水位の現状

市街地の地下水位は平年どおり稲刈りに向けて水田の落水が始まる九月上旬ごろから急激に低下。また平年（※）の九月、十月の月間降水量と比べて今年は約三割降水量が少なかったために急勾配で水位が低下しました。

春日公園観測井の地下水位は十月二十三日、マイナス七・〇㍉を記録し地下水注意報を発令。さらに十一月に入っても引き続き水位が低下し、警報発令後も十一月十六日現在、水位は低下を続けています。

市では地下水位の低下によ



地下水保全条例に基づく抑制地域
(周辺井戸への影響が生じやすい地域)

り井戸枯れが発生し、生活用水が不足することを防止するために地下水位低下時には注意報や警報を発令して、市民啓発や節水対策を行うことを地下水保全管理計画で定めています。

基準観測井は春日公園観測井で、四月から十一月までは水位マイナス七㍉以上が注意報、マイナス七・五㍉以上が警報の基準値。十二月から三月まではマイナス六㍉以上が注意報、マイナス七㍉以上が警報の基準値です。

※平年の降水量や地下水位の数値については、平成十年から十九年までの十年間の平均値を使用

利用状況の変化

地下水は飲料水をはじめとした生活用水や工業用水などほとんどの用途で水源として使用されています。以前は工業用水での使用が全体の約四割と高い水準となっていました。が、繊維産業の縮小などにより減少してきました。

かわりに現在使用量が最も多いのが生活用水です。水道の一般用（生活用水）で一人一日平均の使用水量を見ると、平成十年には八十七㍉であったのに対し、平成十九年は百四㍉でこの九十年間で十七㍉も増加。生活様式の変化などにより生活用水として地下

水を利用する量も確実に増加しています。

下がり続ける水位

その年の雨量や降雪量などで変化はあるものの、一人当たりの生活用水使用量増加や水田耕作面積の減少などさまざまな理由により、地下水位は確実に低下。春日観測井の十月平均水位を見るとこの三十年間で一・九㍉低下しています。

後世に伝えるべき貴重な財産

地下水は雨や雪、かんがい用水が水田や河川などから地面に浸透して地下水になって

います。大野地区の地層は浸透性が高く水質ろ過の機能が高いため、質の高い地下水が産み出されています。

大野市の地下水は評価が高く、この三年間で山形県山形市や熊本県など十二の自治体や大学が視察に訪れています。また旧厚生労働省の「おいしい水研究会」が示したおいしい水の品質基準では、大野の地下水はおいしい水の基準に適合しています。

市民共有の財産を後世に伝えていくために、日常生活の身近なところから節水に努めましょう。

環境衛生課環境衛生係
☎66・1111 内線543



平成20年度の水田湛水事業は、西据、榎地係の水田約10㍉を借り上げて10月から実施しています。



春日公園観測井 11月12日

観測井は、春日公園のほか御清水や荒井公園、小山公民館など全部で14カ所あります。

この冬は地下水位の状況に注意して、生活しましょう。

財政状況

平成20年9月末現在

一般会計

(予算現額161億4474万円)

市の基本的な収入や支出を経理する会計です。

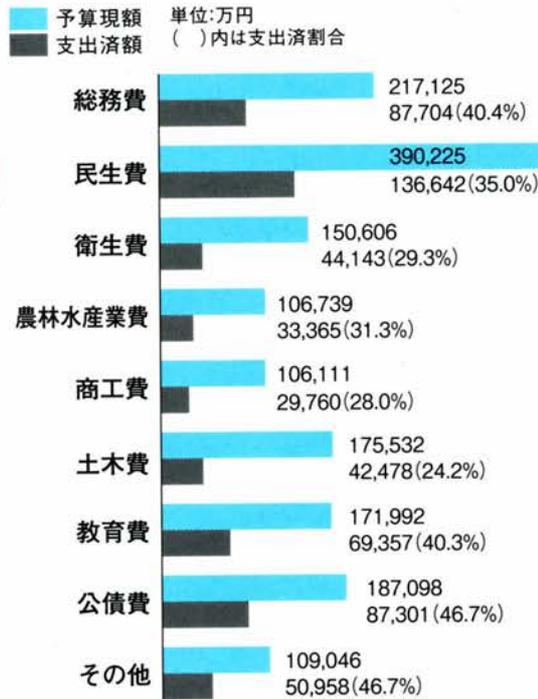
歳入

(収入済額76億6600万円)



歳出

(支出済額58億1708万円)



市の財政がどう運営されているのか、税金がどのように使われているのか知っていただくため、平成二十年九月末現在の財政状況と平成十九年度の決算概要についてお知らせします。なお、九月末現在の予算現額には十九年度からの繰越額が含まれています。

基金・市債・市税負担の各状況

※平成20年9月末現在の人口(38,377人)と世帯数(12,240世帯)で計算

項目	残額	市民一人当たり	一世帯当たり
基金(貯金)	61億2683万円	15万9648円	50万0558円
市債(借金)	221億7631万円	57万7854円	181万1790円
市税負担	収入済額: 24億3323万円	6万3403円	19万8793円

特別会計

特定の事業を行うため一般会計と区分して経理し、その特殊性を明らかにするために設けられている会計です。

事業名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険	383,010	150,591	39.3%	174,359	45.5%
和泉診療所	11,258	2,950	26.2%	4,987	44.2%
老人保健	86,350	40,464	46.9%	38,984	45.1%
後期高齢者医療	43,456	13,458	31.0%	12,881	29.6%
介護保険	312,114	118,709	38.0%	123,528	19.6%
簡易水道	12,684	4,653	36.7%	4,961	39.1%
農業集落排水	84,361	19,041	22.6%	27,760	32.9%
下水道	158,407	24,088	15.2%	55,729	35.2%
合計	1,091,640	373,954	34.3%	443,189	40.6%

企業会計

民間企業のように、事業で得た収入で支出を賄う独立採算制を原則とする会計です。本市の場合、水道事業が該当します。

収支別	収入			支出		
	予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
収益的収支	12,763	4,232	33.2%	12,763	2,700	21.2%
資本的収支	17,872	2,133	11.9%	19,167	4,131	21.6%

※収益的収支とは事業運営と施設管理のための予算をいい、資本的収支とは施設整備などのための予算をいう
 ※資本的収支の収入に対する支出の不足分は留保資金で補てん

平成19年度決算

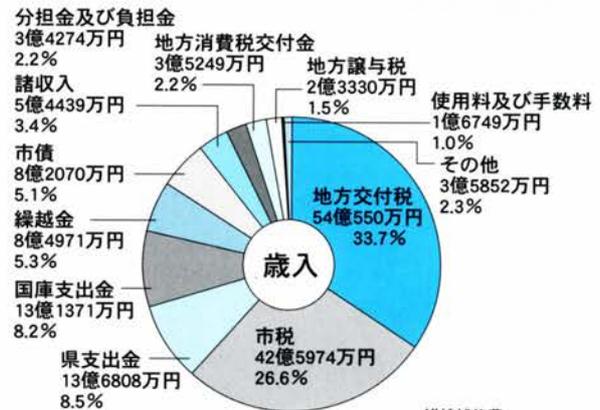
●一般会計

【歳入】

一般会計の歳入総額は、160億1637万円で前年度と比べて3.1%の減となりました。

右のグラフのとおり歳入のうち最も大きなものが地方交付税で、全体の33.7%を占めています。また自主財源の中心である市民税や固定資産税などの市税は、42億5974万円で全体の26.6%でした。

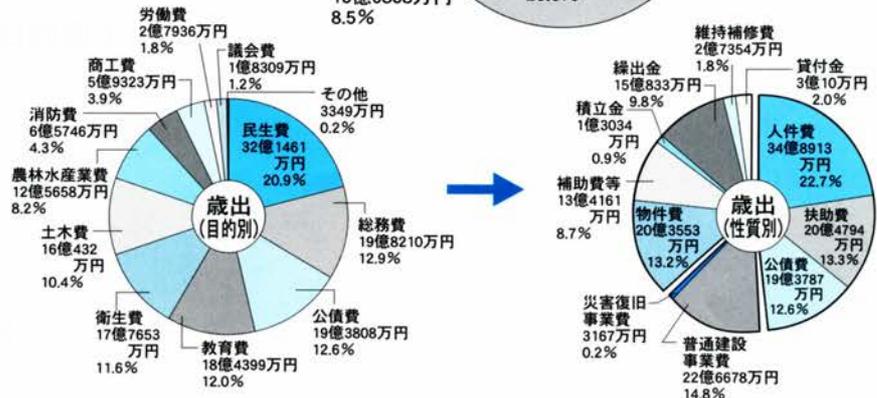
このほか市の借入金となる市債は8億2070万円で、平成19年度末（一般会計）現在高は142億139万円となりました。



【歳出】

一般会計の歳出総額は、153億6284万円で前年度と比べて2.0%の減となりました。

目的別の決算では民生費や総務費、性質別の決算では、人件費や普通建設事業費が大きな割合を占めました。



※市民税は法人を含む



【おもな建設事業の決算額】

- ・道整備交付金事業（土木費）…………… 3億7621万円
- ・水田営農条件整備事業補助（農林水産業費）…………… 1億7004万円
- ・図書館整備事業（教育費）…………… 2億6964万円
- ・消防緊急通信施設整備事業（消防費）…………… 1億1050万円

決算額を市民1人あたりに換算すると

※平成20年3月末現在の人口(38,534人)で計算

市民1人あたりの市税負担額 11万542円					
市民税	固定資産税	軽自動車税	たばこ税	入湯税	都市計画税
4万5364円	5万4096円	2138円	4915円	198円	3831円

歳出を1人あたりに換算すると 39万8672円									
民生費	総務費	公債費	教育費	衛生費	土木費	農林水産業費	消防費	商工費	その他
8万3421円	5万1436円	5万294円	4万7852円	4万6102円	4万1633円	3万2609円	1万7062円	1万5394円	1万2869円

●特別会計

会計名	国民健康保険事業	和泉診療所事業	老人保健事業	介護保険事業
歳入総額	39億2963万円	1億1311万円	46億2943万円	29億667万円
歳出総額	37億942万円	1億1311万円	46億2206万円	28億2235万円
差引	2億2021万円	0万円	737万円	8432万円

会計名	簡易水道事業	農業集落排水事業	下水道事業
歳入総額	1億3473万円	11億8542万円	12億3919万円
歳出総額	1億1490万円	11億5439万円	12億2519万円
差引	1983万円	3103万円	1400万円

●企業会計 水道事業

	収益的収支	資本的収支
収入	1億2283万円	8590万円
支出	1億2027万円	1億323万円
差引	256万円	△1733万円

不足分は留保資金で補てん
 ※留保資金とは、企業経営のための貯金です

市政功労・輝き大賞 21人を表彰



平成二十年度市政功労者と市長特別表彰（輝き大賞）受賞者の表彰式を十一月三日に行いました。市政に関するさまざまな活動に携わり、その充実と発展に貢献した市政功労者は十九人。また今年度新設された学術や文化、スポーツなどの各分野で輝かしい活躍をして、市民に希望と活力を与えた人が対象の輝き大賞は二人でした。表彰を受けたのは次の皆さんです。（敬称略・順不同）

自治振興

▼寶居諄一（美川町1区）・柿木正次（荒子町）行政連絡事務嘱託員（区長）として十五年余、地域住民の福祉向上と地区自治活動に尽力▼北山由美子（牛ヶ原）選挙管理委員会委員および委員長として十二年余、公正な選挙事務の管理と選挙啓発活動に尽力

社会事業

▼松田八重子（城町）・椿坂繁雄（下麻生嶋）・北岑和代（牛ヶ原）・佐々木美智子（中荒井町）民生委員児童委員として十二年、地域社会の福祉増進に尽力

産業振興

▼篠地守（上舌）小山南部土地改良区理事および理事長として二十五年余、低コスト

農業経営の確立推進など地域農業の発展に尽力

教育文化

▼砂田知足（有明町）・篠島祥一（春日）学校嘱託歯科医として二十年余、児童生徒の健康管理と学校の保健活動に尽力▼横田麗子（泉町）奥越青少年愛護センター大野補導委員会委員および副会長として二十五年余、青少年の健全育成と補導委員の資質向上に尽力▼松田伸二（新田）富田地区体育協会理事長など役員として三十年余、競技スポーツの向上と生涯スポーツ社会の実現に尽力

保健衛生

▼石塚淳子（陽明町）保健推進員として十七年余、健康づくりの地域リーダーを務め、健康増進活動に尽力

交通

▼牧野正榮（牛ヶ原）交通指導委員として十五年余、交通安全の保持と市民生活の安定に尽力▼行平金五郎（春日）・長田武（中荒井）交通安全協会理事や代議員などと

して三十年余、協会の円滑な運営と交通安全意識の普及に尽力▼土屋順信（阿難祖領家）交通安全協会理事や副会長などとして三十年余、協会の円滑な運営と交通安全意識の普及に尽力▼伊藤喜一（日吉町）・安川善紀（中野町）交通安全協会理事や代議員などとして三十年余、協会の円滑な運営と交通安全意識の普及に尽力

輝き大賞

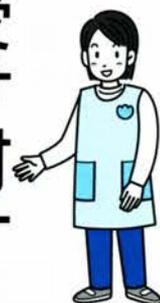
▼吉田宏美（下黒谷）平成二十年二月に開催された国際スキー連盟主催のスノーボード選手権大会で優勝。また郡上市で開催されたスノーボードワールドカップ大会に日本代表として出場するなどスノーボードクロス競技会で活躍し、市民に希望と活力を与えた▼武井藍（茜町）平成二十年六月に開催された第二十七回ジュニア全日本パワーステッピング選手権大会女子四十八歳級で優勝。同大会の最優秀選手に選出されるなどパワーステッピングの競技会で活躍し、市民に希望と活力を与えた

保育園一覽

保育園名	電話番号	所在地	定員
【公立】あかね保育園	☎66・5273	水落町7-24	75人
【公立】荒島保育園	☎66・4103	蕨生126-29	30人
【公立】和泉保育園	☎78・2812	朝日25-7	20人
【公立】春日保育園	☎66・4005	日吉町24-6	60人
【公立】阪谷保育園	☎67・1070	伏石11-14	25人
【公立】義景保育園	☎66・3333	清水119-12-1	40人
【民間】いとよ保育園	☎66・3848	清和町710	120人
【民間】いなやま保育園	☎66・0038	篠座94-39	90人
【民間】開成保育園	☎65・1103	新庄5-15-2	150人
【民間】上庄保育園	☎64・1217	稲郷43-5	90人
【民間】亀山保育園	☎65・1104	水落町3-35	60人
【民間】篠座保育園	☎65・6570	篠座74-32	60人
【民間】誓念寺保育園	☎65・6167	錦町4-17	90人
【民間】誓念寺中野保育園	☎65・6166	東中野二丁目603	120人

※上記14園のほか、アドバンス保育園（☎65・4618 神明町1107）があります。保育料の算定方法や入園資格が異なりますので、詳しくは直接お問い合わせください。

保育園と公立幼稚園 入園の申し込みを受け付け



平成二十一年四月以降に、公立・民間の保育園または公立幼稚園に入園を希望する人の申し込み受け付けを行います。期間は十二月一日(月)から二十四日(木)までです。



【保育園】

入園資格 保護者が仕事や病気などで保育できない子ども

開園時間 午前八時から午後六時(園によって異なります)

保育料 入園する園児の年齢と保護者(父母のみ)の所得税額などに応じて算定

申込方法 申込書に必要事項を記入し、入園を希望する園または児童福祉課まで提出

※用紙は各保育園や児童福祉課にあり
入園決定 一月下旬に面接と調査を行い、二月中に可否を通知

特別保育 全園で延長保育

育、一時保育、障害児保育を実施しています。詳しくは各保育園または児童福祉課までお問い合わせください

◆**延長保育** 通常の保育時間を午後七時まで延長します。早朝の時間帯については各園にお問い合わせが必要

◆**休日保育** 市内全園の園児を対象に、誓念寺保育園で日曜日と祝日に保育します

◆**一時保育** 冠婚葬祭や病気などで、急に家庭での保育ができなくなった場合に一時的に児童を預かります

園 児童福祉課子育て支援係

☎66・1111(内線292)

【公立幼稚園】

入園資格 平成二十一年四月一日現在で満三歳以上の子ども

公立幼稚園一覽

幼稚園名	電話番号	所在地
乾側幼稚園	☎65・6263	牛ヶ原66-1
小山幼稚園	☎65・2911	下舌9-1-1
上庄幼稚園	☎64・1140	稲郷27-11
阪谷幼稚園	☎67・1070	伏石11-14
富田幼稚園	☎66・4257	上野42-17

入園料 一万二千元
保育料 月額六千円
※給食費、教材費などが別途必要

申込方法 入園願書に必要事項を記入し教育総務課まで提出

※用紙は教育委員会または各幼稚園にあります

預かり保育 通常午後二時までの教育時間終了後、午後五時まで園児を預かります。1回八百円です

園 教育委員会教育総務課
☎66・1111(内線521)